

2020年 動物実験に関する自己点検・評価報告書

信州大学動物実験委員会

令和3年3月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

1) 評価結果

- 基本指針に適合する機関内規程が定められている。
- 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 機関内規程が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・信州大学動物実験等実施規程（平成19年7月1日施行）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・機関内規程が適正に定められている。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない

2. 動物実験委員会

1) 評価結果

- 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。
- 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験委員会は置かれていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・信州大学動物実験等実施規程
- ・信州大学動物実験委員会細則
- ・信州大学動物実験委員会農学系動物実験小委員会内規
- ・信州大学動物実験委員会医学系動物実験小委員会内規
- ・信州大学動物実験委員会名簿
- ・農学系動物実験小委員会名簿
- ・医学系動物実験小委員会名簿

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・信州大学動物実験委員会と系別動物実験小委員会が設置、運用されている。必要に応じて両委員会による合同審議を行い、情報共有しながら委員会を運営している。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない。

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。
- 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 動物実験の実施体制が定められていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・信州大学動物実験等実施規程
- ・信州大学動物実験委員会細則
- ・信州大学動物実験委員会農学系動物実験小委員会内規
- ・信州大学動物実験委員会医学系動物実験小委員会内規
- ・審査フローチャート

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・規程に沿って運用している

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。
- 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。
- 該当する動物実験は、行われていない。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・信州大学動物実験等実施規程
- ・信州大学動物実験委員会細則
- ・信州大学遺伝子組換え実験等安全管理規程
- ・信州大学研究用微生物等安全管理規程
- ・信州大学放射線障害予防規程等
- ・信州大学特定化学物質取扱指針
- ・信州大学危険物管理要項

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）

- ・規程に沿って運用している

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない

5. 実験動物の飼養保管の体制

(機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・信州大学動物実験等実施規程
- ・信州大学動物実験委員会細則
- ・信州大学動物実験委員会農学系動物実験小委員会内規
- ・信州大学動物実験委員会医学系動物実験小委員会内規
- ・飼養保管施設承認に関する記録及び標準操作手順書
- ・飼養保管施設関連資料等

3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)

- ・該当しない

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない

6. その他 (動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果)

- ・該当なし

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

(動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか?)

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験委員会開催議事録 (持ち回り会議、メール会議など議事資料)
- ・医学系動物実験小委員会議事録
- ・農学系動物実験小委員会議事録
- ・動物実験計画書、飼養保管施設申請書、動物実験室申請書及び教育訓練に関する資料等

- | |
|-------------------------------------|
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） |
| ・信州大学動物実験等実施規程に基づき、委員会活動を適正に実施している。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 |
| ・該当しない |

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

- | |
|--|
| 1) 評価結果 |
| □ 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。
■ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□ 多くの改善すべき問題がある。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 |
| ・動物実験承認台帳
・計画書に対する意見、承認に至る経緯を示す書類
・軽微変更などHPに記載の文面
・動物実験計画書、動物実験中止・終了報告書、動物実験の自己点検票
・審査に関するフローチャート
・飼養保管施設、動物実験室に関する要件
・基盤研究支援センター報（業績） |
| 3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。） |
| ・令和2年9月に医学部において規程に定められた動物実験室に係る取扱いの一部に違反があったことが確認されたため、一部に改善すべき点があった。 |
| 4) 改善の方針、達成予定時期 |
| ・令和2年9月中に該当部署へ口頭注意を行うとともに、令和2年9月30日に全学へ注意喚起を実施し、再発防止を図っている。 |

3. 安全管理をする動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

- | |
|---|
| 1) 評価結果 |
| ■ 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。
□ 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
□ 多くの改善すべき問題がある。
□ 該当する動物実験は、行われていない。 |
| 2) 自己点検の対象とした資料 |
| ・信州大学動物実験等実施規程
・信州大学動物実験委員会細則 |

- ・信州大学遺伝子組換え実験等安全管理規程等
- ・信州大学研究用微生物等安全管理規程
- ・信州大学放射線障害予防規程等
- ・信州大学特定化学物質取扱指針
- ・信州大学危険物管理要項
- ・高圧蒸気滅菌器の整備・法定点検記録簿
- ・安全管理をする動物実験（遺伝子組換え実験、病原微生物使用実験、有害化学物質等使用実験など）毎の動物実験計画書一覧
- ・各飼養保管施設利用の手引き・規則等

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・各規程等に沿って適正に運用されている

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない

4. 実験動物の飼養保管状況

（実験動物管理者の活動は適切か？ 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか？）

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・各飼養保管施設利用の手引き・規則等
- ・実験動物の飼育及び動物実験室に関する基準
- ・標準操作手順書
- ・実験動物飼養保管状況の自己点検票

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・動物の飼養保管は、実験動物管理者を中心とした管理下で、標準操作手順書に則って実施されているが、令和2年10月19日に農学部において飼養保管施設からシカ1頭がキャンパス外に脱走する事案が発生したことから、一部に改善すべき点があった。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・自治体等関係各所に通報する他必要な対応を実施し、令和2年10月28日に捕獲し飼養保管施設へ戻すことができた。また、緊急時連絡網について改めて確認するとともに、該当部署においては給餌場への扉の数を増やし、飼育ベンまでの作業導線を三重扉にして給餌管理を実施し、再発防止を図っている。

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか？ 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験施設の空調機等点検記録・報告書（日報）
- ・飼育動物数及び飼育管理の記録簿（日報）
- ・飼養保管施設の飼育環境の記録簿（日報）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・飼養保管施設及び動物実験室は、医学系及び農学系動物実験小委員会が承認審査し、適正に管理されている。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・教育訓練実施状況に関する記録（開催日、受講者氏名の記録）
- ・教育訓練に用いた資料（PPT、施設利用手引き、配布資料など）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練について、平成 28 年度から確認テスト及び再講習受講（4 年度毎）の義務化、管理体制を見直し及び規程を改正し、規則順守を徹底している。

4) 改善の方針、達成予定時期

- ・該当しない

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

1) 評価結果

- 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・2020年 動物実験に関する自己点検・評価報告書
- ・動物実験支援部門ホームページ
- ・基盤研究支援センター報（業績）

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

- ・動物実験実施状況の概要は信州大学HPのトップページから閲覧可能である。

4) 改善の方針、達成予定期

- ・該当しない

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

本学における動物実験は、旭地区（医学部、理学部）、伊那地区（農学部）及び上田地区（繊維学部）で実施されており、いずれも遠隔である。特に農学部は家畜を飼養し実験内容が特殊であることから、動物実験委員会を医学系及び農学系の小委員会に分けて運用している。2系に分かれているが、計画書の審査は相互に行い、特に委員会はSUNS（ユビキタスネットワーク）による合同会議としている。動物実験の初心者から要望があれば技術講習会を開催している。動物実験支援部門の教職員（業務委託職員を含む）を対象として適宜動物実験等に関する教育訓練を行っている。